


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します

平成30年 5月15日

山北議会議長 府川 輝夫殿

受付番号	第5号	質問議員	8番	瀬戸 恵津子 
件名	山北体育館の今後について			
要 旨				
<p>山北町においては、本年度は、山北町第5次総合計画の前期基本計画が最終年度となり、町の将来像であります、「みんなでつくる 魅力あふれる元気なまち やまきた」の実現に向け、若者の定住・子育て支援を重点プロジェクトとして位置づけて、取り組んでいる事と思います。しかしながら、加速化する人口減少と少子化には歯止めがかからない状況です。</p> <p>今後、人口減少が著しい自治体は、国からの交付税が減る半面、老朽化したインフラの改修費が増えることなどが想定され、自治体としての機能が維持できなくなると予想されています。</p> <p>東京から移住してみたいと思わせるような、魅力ある取り組みを複数の自治体で考え、広域の取り組みを進めることや、若者に視線を向けた取り組みを実現する事が、人口減少を食い止めることになると言われています。5町の広域連携による今後の取り組みを期待するところです。</p> <p>当町にとっても、人口減少から公共施設の維持管理が、難しくなると想定される将来を見据えたなか、山北体育館の廃止に伴う解体工事の調査研究や、各種の協議について質問します。</p> <p>①解体工事期間、進め方、費用の概要は。</p> <p>②今まで体育施設は広域に他町の施設の利用や町内学校施設を活用していくので、建設は、考えていないと聞いていたが、木造の武道館のような建物を建設するという事も聞くので、今後の考え方を示すべきではないか。</p> <p>③体育施設についての若者や子育て世代の希望は把握されているのか。</p> <p>④山北駅から商店街、体育館跡地、鉄道公園、さくらの湯、河村城址、森林セラピーロード、洒水の滝等の回遊性の起点として捉えての計画を進めるべきではないのか。</p>				